

## IBM Business Process Manager Hybrid Entitlement

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

### 1. クラウド・サービス

#### 1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

お客様が、以下の機能にアクセスするには、「許可ユーザー」または「同時ユーザー」のいずれかに対する数を取得する必要があります。

- 「クラウド・サービス」の単一インスタンスには、以下の特徴を持った、1つの専用の開発/テスト/プロセス・ランタイム環境が含まれます。
  - **開発環境** – 少なくとも1つのクラスター・メンバーを持つ Process Center Advanced の仮想環境。開発環境の容量は、「クラウド・サービス」インスタンス用に取得された初期の作成者および追加の作成者の数に基づきます。
  - **テスト環境** – 1つのクラスター・メンバーを持つ Process Server Advanced の仮想環境。テスト環境の容量は、「クラウド・サービス」インスタンス用に取得された「許可」ユーザーまたは「同時」ユーザーの数に基づきます。
  - **プロセス・ランタイム環境** – 少なくとも2つのクラスター・メンバーと1つの高可用性データベース・クラスターを持つ、Process Server Advanced の高可用性仮想環境。ここでは、1つの実稼働対応の環境が提供されます。プロセス・ランタイム環境の容量は、「クラウド・サービス」インスタンス用に取得された「許可」ユーザーまたは「同時」ユーザーの数に基づきます。
- お客様が選択した場所で使用される場合の環境:
  - **開発環境** – 取得された初期設計ツール作成者と追加の作成者を合わせた数のみをサポートするために Process Center Advanced 環境を利用することが可能です。
  - **テスト環境** – 取得された「許可ユーザー」または「同時ユーザー」に対する数についてのみサポートするために Process Server Advanced の「非実稼働」環境を利用することが可能です。
  - **プロセス・ランタイム環境** – 取得された「許可ユーザー」または「同時ユーザー」に対する数についてのみサポートするために高可用性 Process Server Advanced 環境を利用することが可能です。
- クラウド・ベースのフィーチャー:
  - **クラウド・サービス Web サイト** – ユーザーが「クラウド・サービス」を構成および管理するための稼働環境および管理機能にアクセスする Web サイトを提供します。
  - **仮想プライベート・ネットワーク (VPN)** – 「クラウド・サービス」から「クラウド・サービス」の外部にあるシステムへの安全で暗号化された通信を実現するために、単一のソフトウェア・ベースの VPN 接続をオプションとして提供します。VPN に関する情報は、サポート・チケットを通じた書面による要求に応じて提供されます。
  - **電子メール通知** – ユーザーの「クラウド・サービス」へのアクセスおよびパスワード変更について知らせる通知機能を提供し、また、管理者には「クラウド・サービス」の状況や定期的な変更を通知します。
  - **自動オンライン・バックアップ** – 「クラウド・サービス」の自動リカバリーに使える毎日のバックアップを実行します。バックアップは暗号化され、同じ地域内の異なる場所に存在するデータセンターで保管されます。

- **自動監視およびリカバリー** – 「クラウド・サービス」の可用性をモニターし、応答不能またはアクセス不能になった場合はリカバリーを実行します。
- **アカウント管理者** – ユーザーによる稼働環境へのアクセスを管理したり、ユーザーの役割を割り当てたり、削除したりするために稼働環境にアクセスできる、ユーザー・ログインとパスワードを持っています。複数のユーザーに「アカウント管理者」のアクセスを付与できます。
- **定期的なサービス更新** – 「クラウド・サービス」に対する保守およびフィーチャー更新は30日から90日ごとに発生します。IBMは、設定されたサービス更新の2週間前までに、「アカウント管理者」に通知します。IBM Business Process Manager のバージョン・アップグレードが関与するメジャー・アップデートについては、プロセス・ランタイム環境がアップグレードされる前に、IBMはお客様と調整して開発環境をアップグレードし、お客様がその新しいバージョンをテストできるようにします。お客様は、開発環境内の新規バージョンでプロセス・アプリケーションをテストしたり、問題に関して、30日以内にサポート・チケットを通じて書面によるフィードバックをIBMに提供したりする責任を負います。

## 1.2 オプション・サービス

### 1.2.1 IBM Business Process Manager Hybrid Entitlement Additional Author

「クラウド・サービス」は、追加の「クラウド・サービス」ユーザーが「開発」環境、IBM Process Designer イネーブリング・ソフトウェア、および IBM Integration Designer イネーブリング・ソフトウェア、またはそのいずれかにアクセスするための取得オプションを提供します。追加の作成者は、クラウドで開発環境にアクセスするか、お客様の選択する場所でセットアップすることのみ許可されています。

### 1.2.2 IBM Business Process Manager Hybrid Entitlement Test Environment

「クラウド・サービス」は、実稼働以外の目的で利用することができる追加のテスト環境についての購入オプションを提供します。各テスト環境では、別個の仮想プロセス・サーバー環境が提供されます。この環境の容量は、取得された「テスト環境」ユーザーの数に基づきます。

「テスト環境」に対する使用許諾により、お客様には、マネージド・クラウドに含まれているものから追加のテスト環境が提供されます。Test Environment のユーザーは、クラウド経由か、お客様の選択する場所でセットアップされた非実稼働環境としてインストールされているかに関係なく、この追加のテスト環境にアクセスすることのみ許可されています。

### 1.2.3 IBM Business Process Manager Hybrid Entitlement Runtime Environment

「クラウド・サービス」は、実稼働の目的または実稼働以外の目的で利用することができる追加のプロセス・ランタイム環境についての購入オプションを提供します。この環境の容量は、取得された「プロセス・ランタイム・ユーザー」の数に基づきます。

「ランタイム環境」に対する使用許諾により、お客様には、マネージド・クラウドに含まれているものから追加のランタイム環境が提供されます。取得されたプロセス・ランタイム・ユーザーは、クラウド経由か、お客様の選択する場所でセットアップされたものかに関係なく、追加のランタイム環境にアクセスすることのみ許可されています。

## 2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、下記リンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、発生する処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様書に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=AAC9BB40193411E6B9DB71A15D06730A>

### 3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

#### 3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック ([https://www.ibm.com/software/support/saas\\_support\\_overview.html](https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html)) に掲載されています。

「契約月」における可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.93%	5%
99.0%	25%
95.0%	50%

\*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

#### 3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

### 4. 料金

#### 4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。
- 「同時ユーザー」は、いずれかの時点で、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイス、またはアプリケーション・サーバーを通じて)、「クラウド・サービス」に同時にアクセスするユーザーの数になります。複数回「クラウド・サービス」に同時アクセスしているユーザーは、1人の「同時ユーザー」としてカウントされます。

### 5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

#### 5.1 検証

お客様は、i) IBM およびその独立監査人がお客様の本契約の遵守状況を検証するために合理的に必要となる記録、システム・ツールからの出力を保持し、要求に応じて提供し、ならびに ii) かかる検証の結果必要と判断された使用許諾を、IBM のその時点で最新の料金ですみやかに注文して支払うほか、その他の料金および債務を、IBM の請求書の記載に従い支払うものとします。これらの遵守状況検証義務は、該当する「クラウド・サービス」の有効期間中、およびその後の2年間有効に存続します。

## 5.2 イネーブリング・ソフトウェア

「クラウド・サービス」には以下の「イネーブリング・ソフトウェア」が含まれます。

- IBM Process Designer
- IBM Integration Designer

### Designer Tool へのアクセス

お客様は、プロセス・アプリケーションを開発するために、「イネーブリング・ソフトウェア」(IBM Process Designer および IBM Integration Designer、またはそのいずれか)にアクセスし、これをダウンロードすることができます。「イネーブリング・ソフトウェア」は、お客様のデスクトップ・システム上で稼働し、リモートで「クラウド・サービス」に接続します。

### Designer Tool のユーザー制限

「クラウド・サービス」では最大 5 人の「クラウド・サービス」ユーザーまで「イネーブリング・ソフトウェア」(IBM Process Designer および IBM Integration Designer、またはそのいずれか)にアクセスおよび使用することができます。

## 5.3 ベンチマーキング

お客様は、次の条件で、第三者に対して「クラウド・サービス」またはサブコンポーネントのベンチマーク・テストの結果を開示することができます。(A) ベンチマーク・テストで使用したすべての方法(例えば、ハードウェアおよびソフトウェア設定、導入手順および構成ファイル)を公に開示すること、(B) IBM または IBM 製品を提供する第三者(以下「本件第三者」といいます。)が「クラウド・サービス」に対して提供する、最新の適用できるアップデート、パッチおよび修正を用いて、「クラウド・サービス」に対して指定された「稼働環境」において、「クラウド・サービス」を稼働してお客様のベンチマーク・テストを行うこと。かつ、(C) 「プログラム」の資料および IBM の「プログラム」のサポート用 Web サイトにあるすべてのパフォーマンス・チューニング、および「ベスト・プラクティス」に関するガイダンスに従うこと。お客様が「クラウド・サービス」のベンチマーク・テストの結果を発表する場合、お客様と IBM または「本件第三者」との契約において相反する定めがあったとしても、IBM および「本件第三者」は、お客様の製品に関してベンチマーク・テストの結果を発表する権利を有します。ただし、IBM または「本件第三者」は、お客様の製品をテストするにあたり、上記 (A)、(B) および (C) の要件に従います。

## 5.4 アクセラレーターおよびサンプル資料

「クラウド・サービス」には、ソース・コード形式のコンポーネント(以下「ソース・コンポーネント」といいます。)および「サンプル資料」として指定されるその他の資料が含まれる場合があります。お客様は内部使用を目的としてのみ、「ソース・コンポーネント」および「サンプル資料」をコピーおよび変更することができます。ただし、お客様は「ソース・コンポーネント」および「サンプル資料」に含まれる著作権情報またはその表示を変更または削除しないものとします。IBM は、サポートの義務を負わずに**現状のままの状態**で「ソース・コンポーネント」および「サンプル資料」を提供するものであり、**権原の保証、第三者の権利の不侵害の保証、特許権の不侵害の保証、ならびに商品性および特定目的適合性に関する黙示の保証を含む(ただし、これらに限定されません。)**、明示または黙示のいかなる保証もしません。